

生活類型、保育園実習に行ってきました！

【令和7年7月30日】



生活類型は、看護や福祉、または食物や保育に興味・関心があり、その方面への進学・就職を考えている生徒が選択しています。夏季



休業に入った7月30日(水)の午前、生活類型3年生の「保育基礎」選択者8名が、御嵩保育園にて保育園実

習を行いました。持参するお土産として、事前に手作りのナフキンを製作しました。当日は5つのクラスに1～2名ずつ分かれ、歌や踊り、絵本の読み聞かせやプール遊びなど交流しましたが、実習を通して、仕事に対する気づきや、保育士への夢を膨らませた生徒もいました。教室では味わえない「学び」の機会を通じて、生徒たちの成長が感じられる時間でした。以下、生徒の感想です。



- ・たくさんの子が話しかけてくれて、とても安心できたし、嬉しかった。
- ・子どもはすごく純粋で、一緒にいて笑顔を見せてくれて、幸せな気持ちになった。
- ・保育の難しさや大変さを知ることができ、保育士のやりがいを感じた。
- ・一人ひとりに合わせた対応が、子どもに安心感を与えることを学んだ。

2年次の家庭科の授業では、「フェアトレードチョコレート」を使ったお菓子作りに取り組みました。フェアトレードのチョコレートを買うことで、子どもが労働から解放され、教育を受けることができると言われています。

